

公民館館報



いんぎらあと

公民館館報 第68号
西南部公民館

編集 広報部
TEL 240-8860 FAX 240-8960
E-mail seinanbu-k@spacelan.ne.jp
Hp <http://www.spacelan.ne.jp/seinanbu-k/>



CONTENTS

成人式 ミニ門松作り 消防避難訓練
町会対抗ボウリング大会 公民館フェア

祝 新成人の一言 祝

令和元年度 三館合同成人式

新しい会場で 新成人 新たな門出



一月十一日(土) 押野・三和・西南部三館合同成人式が金沢市文化ホールで行われました。例年、マリアーージュ金沢で行っていましたが改装中で使用できず、初めて金沢市文化ホールで開催されました。担当の押野公民館が中心となり会議を繰り返し綿密な計画を立て、当日もスタッフは午前九時に集合しリハーサルを行い午後一時の本番を迎えました。西南部校下代表の古野壮一郎さん(新保本)が市民憲章を読み上げ、三和の吉田さんが市からの記念品を受け取り、押野の日野さんが「相手を思いやる想像力と高い問題意識を持ち主体的に行動していく」と謝辞を述べました。

- 脇谷内 廉さん 月に大人の仲間入りとなるので、より気を引き締めて色々な事に取り組んでいこうと思います。
- 松下 綾星さん これまでの二十年間大切に育ててくれてありがとうございます。感謝しています。
- 宮本 柚花さん 成人としての自覚を持ち、頑張っていきます。
- 松本 沙紀さん たくさんの方に感謝しています。これからもよろしくお願ひします。
- 武田 康平さん 新成人としては恥ずかしい行動をしないようにがんばります。
- 佐藤 朝香さん 成人おめでとうございます。
- 南 千里さん 社会人としての責任を持って行動したいと思います。
- 柿田 駿平さん 成人として恥ずかしくないような行動を心がける!
- 大垣内麻衣さん 立派な社会人になります。
- 田島 大輔さん 社会人としての自覚を持ち頑張ります。
- 出倉 亮太さん ラーメン控えます。飲み干しません。運動します。痩せます。そして健康体へ
- 柳澤 龍一さん 成人としての自覚をもって頑張ります。
- 宮腰 颯斗さん 久しぶりにみんなに会えることが楽しみです。
- 北出 泰己さん 何事にも挑戦し、精進していきたいと思ひます。
- 當間 惇斗さん 誠実に生きます。
- 石本 夕依さん 成人としてふさわしい人になる。



- 徳田 竜也さん これからは成人としての自覚を持ち、大人としての責任を肝に銘じて頑張ります。
- 金田 夏葵さん 社会人としての責任と自覚を持ち、これからも頑張ります。
- 宮川 千晴さん 大人としての自覚を持ちたい。
- 道法 聖也さん 責任をもって行動していきたいと思ひます。
- 土田 晟瑚さん 成人まで早いですね。
- 藤川 拓斗さん 自分の言動に責任を持てる大人になる。
- 出戸那々未さん 楽しい成人にします!
- 古田 千尋さん 無事、成人式を迎えることができました。今まで支えてくれた両親にとっても感謝しています。
- 西原 茉那さん 友人、両親ともに喜んでくれる式に出席できて嬉しいです。
- 三須 康平さん 社会人としての責任ある行動をとりたひです。
- 岡部 涼香さん 成人の仲間入りとして責任を持って行動したいです。
- 藤井 裕士さん 自分にこんな目があるとはおもってもいなかったです。
- 上田 美羽さん 新しいことに沢山挑戦したいです。
- 田中 智子さん まったく実感がわきませんが、強く生きていこうと思ひます。
- 堂岸 聖さん 無事に成人を迎えることができました。関わった全ての人に感謝を!!
- 左古 拳斗さん 成人として真面目に仕事に取り組みます。
- 中瀬 激さん 早かったようで長かったようで、素敵な十代を過ごせました。

《恩師のお祝いの言葉》



新成人おめでとうございます。周りの人への感謝を忘れず、これから自分らしさを大切に育てていくって下さい。みんなの活躍を願っています。

干場涼子先生

二〇一五西南部中学校卒業生の皆さん、成人おめでとう。

成人式に向かう準備をしながら卒業アルバムを見て、三年四組のこと、英語授業のこと、サッカー部のことを思い出していました。いろんな成長を見るのが私の楽しみでした。みんなが成人した後も、ずっと、みんなの成長した姿や話を楽しみにしています。

います。

Enjoy Your Life

木村奈緒子先生

新成人おめでとうございます。久しぶりに会えて嬉しかったです。それぞれの道で自分らしく輝いて充実した人生を送ってくださいね。いつも応援しています。

岡本温子先生

新成人おめでとう。責任を持ち、素晴らしい大人になって、良い人生を!!

五百崎剛先生

新成人おめでとうございます。これからはきつと今まで以上に多くのお会いがあつて、色んな刺激を受

けると思います。これからも「感謝の気持ち」を大切にそれぞれの道を歩んでください。

高山恵先生

新成人おめでとうございます。

あれから五年、早いですね。生まれてから二十年、いろいろあつたことでしょう。そこからの二十年はもっといろいろあると思います。そして、これまでの二十年よりもっとあつたつという間です。お互い、いい人生を歩んでいきましょう。

稲垣潤一先生

親子で門松！ 正月準備!!



親子ふれあいワーク

十二月十五日(日)、恒例の親子ふれあいワーク「ミニ門松作り」が行われました。講師は中瀬照孝さん(古府南一)で、全員で「一月一日」の歌を歌い、門松は歳神様が降りてくる場所であるという由緒を聞きながら、二十五組五十四人の参加者はお正月を迎えるミニ門松を作りました。門松作りの後は、ゲームを楽しみました。

ミニ門松作りに参加して

柴田ゆかり(西金沢四)

親子ミニ門松作りに参加させて頂きました。我が家は、ここ何年かは毎年参加させてもらっています。子どもたちも楽しみにしている行事の一つです。

まずは門松作りの説明を聞き、準備していただいた材料で門松を仕上げていきます。まっすぐ竹を立て、砂を入れ、松や南天などでかざりつけていきました。

親子で楽しくワイワイと作り、完成した門松を見ながら、ステキな時間を過ごさせて頂いて嬉しくなりました。

門松作りに参加して

柴田凌輔(西南部小四年)

家族で門松作りに参加しました。作り方の説明を聞き、さっそく作りかかりました。ぼくとお兄ちゃん



消防避難訓練



妹で、砂を入れて竹を固定したり、かざりつけをしました。そして、お母さんには、竹をまっすぐにささげてもらいました。

みんなで協力して、立派な門松が完成しました。また、来年も門松作りに参加したいです。

二月八日(土)、婦人防火クラブと一緒に公民館の消防避難訓練が行われました。実習室からの出火想定で、二階ホールから非常階段で屋外へ避難しました。中に戻って、研修室を使って煙体験を行いました。煙で伸ばした手の先も見えず、狭い研修室が広く感じました。DVDで火災の知識を新たにして、水と長期保存可能クッキーの入った非常持ち出し袋の配布が行われました。



町会対抗ボウリング大会 熱戦が繰り広げられました



二月八日(土)、御経塚グラウンドボウルにて町会対抗ボウリング大会が開催されました。各町会から参加した二十二チーム計八十八名による楽しく熱い戦いが繰り広げられました。優勝は新保本Aチーム、準優勝は新八日市出町Aチーム、三位は西金沢三丁目Cチームでした。



チームワークで念願の初優勝

新保本町会長 武藤政行

今年、初めて町会対抗ボウリング大会に参加しました。当初は町会長として応援に行くつもりでしたが参加者の都合による代理出場です。新保本町会からは二チーム登録しまし

たが過去に優勝の実績は無いこともあり、てっきり人数合わせと軽く考えていました。ところがどっこい、練習投球が始まるとチームメンバーのレベルが驚くほど高い。これは優勝が狙えるかも、責任重大だと緊張してきました。一ゲーム目はみんな力が入っているのか今一つ波に乗れない投球が続きましたが、二ゲーム目になるとチーム最年長で第一投球者の池村さんが大奮闘、その姿に引く張られる形で全員が勢いに乗ってストライクが続出！結果、四人合計で七三三点という驚くような高得点を叩き出し、念願の初優勝を飾る事ができました。おかげ様で大会後の打ち上げも大変盛り上がりました。チームメイトのみなさん、大会運営にご尽力頂きました公民館関係者のみなさん、ありがとうございます。



公民館フェア



二月十六日(日)、金沢市公民館フェア「楽集」が金沢市文化ホールで行われました。今年には優良役員として脇坂弘明広報部長(新保本二)、二十五年永年勤続役員として宮下登詩子前運営審議委員(西金沢新東)、十年永年勤続役員として中村秀行運営審議委員(古府南一)、松山誠志前文化教養部長(八日市出東)、野村則子主事補(新八日市出)に感謝状が送られました。少子高齢化が進む中、地域活動を作っていく公民館の重要性が再確認されました。力作が揃った作品展も行われました。

台風十九号被害に対する義援金

皆さんからお寄せいただいた一〇、六三五円を一月十五日に金沢市公民館連合会に納入致しました。日本赤十字社を通じて被災地に送られます。ご協力ありがとうございます。



編集後記

穏やかに開けた二〇二〇年でしたが、二月に入り新型コロナウイルスが猛威を振るい、学校が休校となり多くのイベントが中止や延期となる非常事態となっています。公民館も例外ではなく、三月に行われる予定だった教室や行事が休講や中止となりました。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策であることをご理解いただき、ご了承いただきますようお願い申し上げます。

科学技術の進んだ二十一世紀の世界が、目に見えない小さなウイルスによって震撼させられています。しかし、我々人類は、幾たびもこのような危機を乗り越えてきたはずで、社会機能を維持していかうという努力が至る所で見え始めています。ウイルスに対する薬やワクチンも近々開発されると思われ、今は、人類がワンチームになる時です。